

## APU COOP

# ピロシキ・ボルシチ販売

第010号  
(通算595号)



[国際貢献]

### 取り組み概要

日時：2024年10月～2025年2月  
場所：生協ショップ、カフェテリア  
参加者数や組合員の反応：学生だけでなく  
教職員の方にもウクライナの文化や平和への  
思いを知ってもらうことができました！

背景や概要：APU卒業生が経営するウクライナ料理店と協力し、ウクライナの伝統料理を店舗と食堂で提供する活動を実施しました。学生委員会は、この取り組みが文化体験だけでなく社会貢献にもつながることを広めるため、広報活動をサポートしました。

食を通じて伝える、異文化の魅力と平和の想い

### POINT.1

## 国境を越えて、ウクライナ料理店との協力



ウクライナ料理店を経営されているAPU卒業生の方と協力し、店舗と食堂でウクライナの伝統料理『ピロシキ』『ボルシチ』の販売を行いました！  
APU卒業生でウクライナ人のYさんは、ウクライナ避難民の方々の就業・地域交流の場を作るため別府市内でウクライナ料理を経営されています。店舗の店長さんが、InstagramでYさんの活動を見つけ、なにかお手伝いできることはありませんか？と声を掛けたことから、この企画が始まりました。

### POINT.2

## 異文化体験＋社会貢献

このウクライナ料理の販売は、異文化体験ができるだけでなく、社会貢献にも繋がっています。安価な材料を使用せず、1つ1つ手作りでつくられた『ピロシキ』や『ボルシチ』は、ウクライナの各家庭で愛されてきた本場の味です。また、売上のほとんどは、ウクライナ難民への支援やウクライナへ送る支援物資に使われ、望まぬ戦争によって日常を奪われた人々を助けることに貢献しています。

この活動には、「ウクライナ料理を楽しむことを通して、ウクライナが持つ豊かな伝統や親切な人々を知り、戦争後、ウクライナに訪れてほしい」という想いが込められています。

### POINT.3

## 多様な手段を活用した広報活動



APUの学生委員会（APU Student Coop）は、広報物の作成や当日の呼び込みなどを通して、ウクライナ料理の魅力やこの活動が社会貢献にも繋がっていることを伝えました。

Yさんへのインタビューで得た情報をもとに、インタビュー動画やポスターの作成、Instagramや公式LINEでの情報発信を行いました。インタビュー動画は、生協ショップに設置されたテレビで流すほか、YouTubeにも公開しました。

多くの学生や教職員の方々に興味を持っていただき、中には、販売中に直接声をかけてくださる方もいらっしゃいました。学生委員会含め、多くの組合員にウクライナの文化や平和の大切さを実感してもらえる機会となりました！

